

学術年会開催にあたって

石田 誠一（学術年会長）

この度、伝統あるHAB研究機構学術年会の第32回年会の年会長を拝命いたしました。HAB研究機構の研究活動の一つの柱はヒト組織の供給です。供給された組織はMPS（Microphysiological Systems: 生体模倣システム）など様々な場面で利活用が進んでいます。より社会実装を進めるためには何が必要か、*in vitro*での研究を進める研究者としての日ごろ感じる問題を論じたく、*in vivo*の研究者との話し合いの場を企画させていただきました。

ニューモダリティ医薬品の伸展もあり、様々な業界で、動物愛護の取り組みと並び、ヒト型*in vitro*試験法の開発が希求されています。MPS、NAMS、CIVMなどの単語が飛び交う中で、*in vitro*試験法の可能性と限界について、*in vivo*試験の何が代替できるのか、双方の分野の研究者の対話を通じて考えてみたいと思います。

また、新しい試みとして、実際の新規試験法関連の製品に触れていただくセッションを設ける予定です。

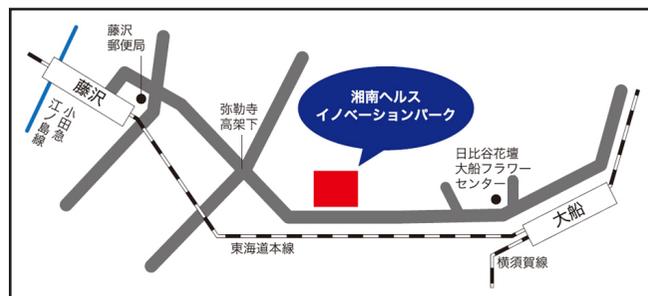
湘南に、来て、見て、触れて、お互い大いにディスカッションしましょう。

第32回HAB研究機構学術年会 組織委員

- 石田 誠一（崇城大学）
- 梅原 健（大塚製薬株式会社）
- 小川 久美子（国立医薬品食品衛生研究所）
- 木内 祐二（昭和大学）
- 楠原 洋之（東京大学大学院）
- 古水 雄志（崇城大学）
- 関野 祐子（東京大学大学院）
- 中井 大介（第一三共株式会社）
- 長坂 泰久（アステラス製薬株式会社）
- 中島 美紀（金沢大学）
- 月見 泰博（あすか製薬株式会社）
- 檜杖 昌則（ファイザー株式会社）
- 平林 英樹（武田薬品工業株式会社）山崎 大樹（国立医薬品食品衛生研究所）
- 吉成 浩一（静岡県立大学大学院）

（敬称略・五十音順）

<会場へのアクセス>



湘南ヘルスイノベーションパーク（湘南アイパーク）

〒251-8555 神奈川県藤沢市村岡東二丁目26番地1)

「大船」駅（JR 東海道本線 / JR 横須賀線）より、
バス（約20分）、タクシー（約10分）、徒歩（約35分）

「藤沢」駅（JR 東海道本線 / 小田急江ノ島線）より、
バス（約15分）、タクシー（約15分）、徒歩（約30分）

◆より詳しい案内は、「湘南アイパーク HP」をご覧ください。
<https://www.shonan-ipark.com/about/access/>

最新情報は、
右の二次元コードから
ご確認ください。



<お問い合わせ・お申込み先>

特定非営利活動法人 HAB 研究機構

〒272-8513
千葉県市川市菅野5-11-13 市川総合病院 角膜センター内
TEL: 047-329-3563 FAX: 047-329-3565
E-mail: secretariat@hab.or.jp URL: <https://www.hab.or.jp>

Non-profit organizations
Human & Animal Bridging Research Organization

第32回HAB研究機構学術年会

vivo と vitro の対話

-新規試験法のこれから目指すところを考える-

< Second Circular >



学術年会長：石田 誠一
（崇城大学）

日時： 2025年5月8、9日（木、金）
会場： 湘南アイパーク・講堂

